【総括表】

用途	屋外スポーツ施設

1　対象施設

本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

〇グラウンド（40 施設）

	施設名	所在地		施設名	所在地
1	井上公園	井上町	21	豊田市五ケ丘運動広場	五ケ丘
2	御立公園	御立町	22	豊田市河合池運動広場	河合町
3	川田公園	川田町	23	豊田市古瀬間運動広場	古瀬間町
4	川端公園	川端町	24	豊田市末野原運動広場	豊栄町
5	越戸公園	越戸町	25	豊田市東山運動広場	宝来町
6	猿投公園（多目的広場）	高町	26	豊田市保見運動広場	保見ケ丘
7	猿投公園（ソフトボール場）	高町	27	豊田市松平運動広場	大内町
8	猿投公園（野球場）	高町	28	豊田市若園運動広場	吉原町
9	白浜公園	白浜町	29	豊田市棒の手ふれあい広場	猿投町
10	新生公園	新生町	30	豊田地域文化広場	西田町
11	高岡公園（多目的広場）	中田町	31	豊田市足助グラウンド	足助町
12	高岡公園（サッカー場）	中田町	32	足助農山村広場	大蔵町
13	土橋公園	土橋町	33	稲式夏焼グラウンド	夏焼町
14	毘森公園	小坂町	34	緑の公園	市場町
15	平井公園	平井町	35	上郷公園	上郷町
16	平山公園	平山町	36	下山運動場	大沼町
17	柳川瀬公園（専用野球場）	畝部東町	37	豊田市高岡運動広場	高岡町
18	柳川瀬公園（多目的広場）	畝部東町	38	豊田市藤岡山村広場	白川町
19	豊田市逢妻運動広場	西新町	39	豊田市藤岡総合グラウンド	木瀬町
20	豊田市石野運動広場	東広瀬町	40	豊田市藤岡運動広場	折平町

〇天然芝グラウンド（5 施設）

	施設名	所在地		施設名	所在地
1	川田公園	川田町	4	中央公園	千石町
2	猿投公園（球技場）	高町	5	豊田市五ケ丘運動広場	五ケ丘
3	猿投公園（陸上競技場）	高町			

〇人工芝グラウンド（1 施設）

	施設名	所在地		施設名	所在地
1	柳川瀬公園	畝部東町			

〇テニスコート（24 施設）

	施設名	所在地		施設名	所在地
1	荒井公園	荒井町	13	豊田市教職員会館テニスコート	保見町
2	井上公園	井上町	14	矢作川島崎公園	島崎町
3	土橋公園	土橋町	15	豊田市棒の手ふれあい広場	猿投町
4	毘森公園	小坂町	16	豊田市平戸橋いこいの広場	平戸橋町
5	平井公園	平井町	17	豊田地域文化広場	西田町
6	丸山公園	丸山町	18	豊田市足助テニスコート	足助町
7	柳川瀬公園	畝部東町	19	緑の公園	市場町
8	豊田市高岡公園体育館	中田町	20	下山運動場	大沼町
9	豊田市岩倉運動広場	岩倉町	21	豊田市高岡運動広場	高岡町
10	豊田市高橋運動広場	高橋町	22	加茂川公園	東山町
11	豊田市東山運動広場	宝来町	23	豊田市藤岡山村広場	白川町
12	豊田市保見運動広場	保見ケ丘	24	豊田市藤岡テニスコート	藤岡飯野町

〇ゲートボール場（2 施設）

	施設名	所在地		施設名	所在地
1	白浜公園	白浜町	2	豊田市棒の手ふれあい広場	猿投町

〇相撲場（1 施設）

	施設名	所在地		施設名	所在地
1	毘森公園	小坂町			

〇学校グラウンド夜間照明（２９施設）

	施設名	所在地		施設名	所在地
1	豊田市立逢妻中学校	新町	16	豊田市立追分小学校	近岡町
2	豊田市立益富中学校	志賀町	17	豊田市立大蔵小学校	大蔵町
3	豊田市立猿投台中学校	青木町	18	豊田市立佐切小学校	上脇町
4	豊田市立高橋中学校	高橋町	19	豊田市立新盛小学校	新盛町
5	豊田市立若園中学校	花園町	20	豊田市立則定小学校	則定町
6	豊田市立上郷中学校	上郷町	21	豊田市立萩野小学校	桑田和町
7	豊田市立崇化館中学校	栄町	22	豊田市立冷田小学校	四ツ松町
8	豊田市立朝日丘中学校	朝日ケ丘	23	豊田市立御蔵小学校	御蔵町
9	豊田市立梅坪台中学校	西山町	24	豊田市立明和小学校	平沢町
10	豊田市立美里中学校	美里	25	豊田市立稲武小学校	稲武町
11	豊田市立豊南中学校	水源町	26	豊田市立稲武中学校	桑原町
12	豊田市立竜神中学校	竜神町	27	豊田市立巴ケ丘小学校	大桑町
13	豊田市立小渡小学校	下切町	28	豊田市立花山小学校	下山田代町

14	豊田市立敷島小学校	杉本町	29	豊田市立藤岡南中学校	西中山町
15	豊田市立足助小学校	足助町			

〇学校テニスコート夜間照明（5 施設）

	施設名	所在地		施設名	所在地
1	豊田市立井郷中学校	井上町	4	豊田市立梅坪台中学校	西山町
2	豊田市立若園中学校	花園町	5	豊田市立美里中学校	美里
3	豊田市立朝日丘中学校	朝日ケ丘			

〇マレットゴルフ管理棟（2 施設）

	施設名	所在地		施設名	所在地
1	豊田市河合池運動広場	河合町	2	豊田市保見マレットゴルフ場	広幡町

2　計画期間

2021 年度から 2026 年度までの 6 年間とする。

3　目標使用年数

一律の目標使用年数は設けず、施設ごとの状況を踏まえて判断する。

4　対策の優先順位の考え方

当該施設は、幅広い年齢層の市民が日常的にスポーツを楽しむ施設であり、ふれあいの場としても幅広く活用される機能を有している。今後も、この機能を引き続き維持することを基本とする。

建築物のような統一的な更新時期等の考え方はないため、施設ごとの劣化状況や点検・診断結果など個別の状況を踏まえ、財政負担の平準化等も考慮しながら施設の維持保全を進めていくことが重要である。

上記の例外として、猿投公園陸上競技場のトラック面及び柳川瀬公園サッカー場の人工芝については、更新に多くの費用を要することから計画的に対応していく。

【個別表】施設番号

1	荒井公園	テニスコート
2	井上公園	グラウンド
3	井上公園	テニスコート
4	御立公園	グラウンド
5	川田公園	グラウンド
6	川田公園	天然芝グラウンド
7	川端公園	グラウンド
8	越戸公園	グラウンド
9	猿投公園	グラウンド（多目的広場）
10	猿投公園	グラウンド（ソフトボール場）
11	猿投公園	グラウンド（野球場）
12	猿投公園	天然芝グラウンド（球技場）
13	猿投公園	天然芝グラウンド（陸上競技場）
14	白浜公園	グラウンド
15	白浜公園	ゲートボール場
16	新生公園	グラウンド
18	高岡公園	グラウンド（多目的広場）
19	高岡公園	グラウンド（少年サッカー）
20	豊田市高岡公園体育館	テニスコート
21	中央公園	天然芝グラウンド
22	土橋公園	グラウンド
23	土橋公園	テニスコート
24	毘森公園	グラウンド
25	毘森公園	相撲場
26	毘森公園	テニスコート
27	平井公園	グラウンド
28	平井公園	テニスコート
29	平山公園	グラウンド
30	丸山公園	テニスコート
31	柳川瀬公園(専用野球場)	グラウンド
32	柳川瀬公園(多目的広場)	グラウンド
33	柳川瀬公園	人工芝グラウンド
34	柳川瀬公園	テニスコート
35	豊田市逢妻運動広場	グラウンド
36	豊田市石野運動広場	グラウンド
37	豊田市五ヶ丘運動広場	グラウンド
38	豊田市五ヶ丘運動広場	天然芝グラウンド
39	豊田市岩倉運動広場	テニスコート
40	豊田市河合池運動広場	マレットゴルフ管理棟
41	豊田市河合池運動広場	グラウンド
42	豊田市古瀬間運動広場	グラウンド

43	豊田市末野原運動広場	グラウンド
44	豊田市高橋運動広場	テニスコート
45	豊田市東山運動広場	グラウンド
46	豊田市東山運動広場	テニスコート
47	豊田市保見運動広場	グラウンド
48	豊田市保見運動広場	テニスコート
49	豊田市保見マレットゴルフ場	マレットゴルフ管理棟
50	豊田市松平運動広場	グラウンド
51	豊田市若園運動広場	グラウンド
52	豊田市立逢妻中学校	学校グラウンド夜間照明
53	豊田市立井郷中学校	学校グラウンド夜間照明
54	豊田市立益富中学校	学校グラウンド夜間照明
55	豊田市立猿投台中学校	学校グラウンド夜間照明
56	豊田市立高橋中学校	学校グラウンド夜間照明
57	豊田市立若園中学校	学校グラウンド夜間照明
58	豊田市立若園中学校	学校グラウンド夜間照明
59	豊田市立上郷中学校	学校グラウンド夜間照明
60	豊田市立崇化館中学校	学校グラウンド夜間照明
61	豊田市立朝日丘中学校	学校グラウンド夜間照明
62	豊田市立朝日丘中学校	学校グラウンド夜間照明
63	豊田市立梅坪台中学校	学校グラウンド夜間照明
64	豊田市立梅坪台中学校	学校グラウンド夜間照明
65	豊田市立美里中学校	学校グラウンド夜間照明
66	豊田市立美里中学校	学校グラウンド夜間照明
67	豊田市立豊南中学校	学校グラウンド夜間照明
68	豊田市立竜神中学校	学校グラウンド夜間照明
69	豊田市教職員会館	テニスコート
70	矢作川島崎公園	テニスコート
71	豊田市立小渡小学校	学校グラウンド夜間照明
72	豊田市立敷島小学校	学校グラウンド夜間照明
73	豊田市棒の手ふれあい広場	グラウンド
74	豊田市棒の手ふれあい広場	ゲートボール場
75	豊田市棒の手ふれあい広場	テニスコート
76	豊田市平戸橋いこいの広場	テニスコート
77	豊田地域文化広場	グラウンド
78	豊田地域文化広場	テニスコート
79	豊田市足助グラウンド	グラウンド
80	足助農山村広場	グラウンド
81	豊田市足助テニスコ-ト	テニスコート
82	豊田市立足助小学校	学校グラウンド夜間照明
83	豊田市立追分小学校	学校グラウンド夜間照明
84	豊田市立大蔵小学校	学校グラウンド夜間照明

85	豊田市立佐切小学校	学校グラウンド夜間照明
86	豊田市立新盛小学校	学校グラウンド夜間照明
87	豊田市立則定小学校	学校グラウンド夜間照明
88	豊田市立萩野小学校	学校グラウンド夜間照明
89	豊田市立冷田小学校	学校グラウンド夜間照明
90	豊田市立御蔵小学校	学校グラウンド夜間照明
91	豊田市立明和小学校	学校グラウンド夜間照明
92	稲武夏焼グラウンド	グラウンド
93	豊田市立稲武小学校	学校グラウンド夜間照明
94	豊田市立稲武中学校	学校グラウンド夜間照明
95	緑の公園	グラウンド
96	緑の公園	テニスコート
97	上郷公園	グラウンド
98	下山運動場	グラウンド
99	下山運動場テニスコート	テニスコート
100	豊田市立巴ケ丘小学校	学校グラウンド夜間照明
101	豊田市立花山小学校	学校グラウンド夜間照明
102	豊田市高岡運動広場	グラウンド
103	豊田市高岡運動広場	テニスコート
104	加茂川公園	テニスコート
105	豊田市藤岡山村広場	グラウンド
106	豊田市藤岡山村広場	テニスコート
107	豊田市藤岡総合グラウンド	グラウンド
108	豊田市藤岡運動広場グラウンド	グラウンド
109	豊田市藤岡テニスコ-ト	テニスコート
110	豊田市立藤岡南中学校	学校グラウンド夜間照明

【個別表】

1　基本情報

施設	番号	1		現況写真
	施設区分	テニスコート		
	施設名称	荒井公園		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市荒井町		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	1981	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	1,690	㎡	備考
	プレイコート内面積	817	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	テニス		
	面数	2	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	2		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	井上公園		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市井上町11－8－6		
建設	竣工年度(施設)	1973	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1973	年度	
	供用開始年度	1974	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	7,270	㎡	備考
	プレイコート内面積	4,500	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	野球・ソフトボール		
	面数	1	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	4	基	
	球数	60	球	
機能	防災計画上の位置づけ	広域避難地		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンス、毎年行う夜間照明の点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	3		
	施設区分	テニスコート		
	施設名称	井上公園		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市井上町11－8－6		
建設	竣工年度(施設)	1977	年度	
	竣工年度(夜間照明)	2009	年度	
	供用開始年度	1977	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	2,300	㎡	備考
	プレイコート内面積	1,226	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	砂入り人工芝		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	テニス		
	面数	3	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	12	基	
	球数	18	球	
機能	防災計画上の位置づけ	広域避難地		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンス、毎年行う夜間照明の点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	4		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	御立公園		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市御立町		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	1985	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	2,950	㎡	備考
	プレイコート内面積	2,350	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	ハンドボール		
	面数	3	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	5		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	川田公園		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市川田町		
建設	竣工年度(施設)	1990	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	14,650	㎡	備考
	プレイコート内面積	12,150	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）、天然芝		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	野球・ソフトボール		
	面数	1	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	6		
	施設区分	天然芝グラウンド		
	施設名称	川田公園		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市川田町		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	1990	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	14,200	㎡	備考
	プレイコート内面積	11,000	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	天然芝		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	ラグビー		
	面数	1	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	7		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	川端公園		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市川端町		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	29,500	㎡	備考
	プレイコート内面積	23,900	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	サッカー		
	面数	4	面	
	種目	フットサル		
	面数	2	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	8		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	越戸公園		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市越戸町		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	1969	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	17,800	㎡	備考
	プレイコート内面積	15,400	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	天然芝、クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	ソフトボール		
	面数	4	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	9		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	猿投公園（多目的広場）		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市高町東山4-97		
建設	竣工年度(施設)	1999	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	2003	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	18,090	㎡	備考
	プレイコート内面積	7,600	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	ソフトボール		
	面数	3	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	救援物資等受入施設		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。公園一帯が避難場所に指定されていることから、人命の安全確保や災害時の緊急活動に支障のないよう、防球ネットなどの高所にある施設の安全確保に努める。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	10		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	猿投公園（ソフトボール場）		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市高町東山4-97		
建設	竣工年度(施設)	2004	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	2005	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	5,962	㎡	備考
	プレイコート内面積	4,436	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	天然芝、クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	ソフトボール		
	面数	1	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	救援物資等受入施設		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。公園一帯が避難場所に指定されていることから、人命の安全確保や災害時の緊急活動に支障のないよう、防球ネットなどの高所にある施設の安全確保に努める。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	11		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	猿投公園（野球場）		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市高町東山4-97		
建設	竣工年度(施設)	1988	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	1989	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	12,621	㎡	備考
	プレイコート内面積	8,171	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	天然芝、クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	野球		
	面数	1	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	救援物資等受入施設		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。公園一帯が避難場所に指定されていることから、人命の安全確保や災害時の緊急活動に支障のないよう、防球ネットなどの高所にある施設の安全確保に努める。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	12		
	施設区分	天然芝グラウンド		
	施設名称	猿投公園（球技場）		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市高町東山4-97		
建設	竣工年度(施設)	1992	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	1993	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	12,118	㎡	備考
	プレイコート内面積	8,940	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	天然芝		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	サッカー・ラグビー		
	面数	1	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	救援物資等受入施設		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。公園一帯が避難場所に指定されていることから、人命の安全確保や災害時の緊急活動に支障のないよう、防球ネットなどの高所にある施設の安全確保に努める。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	13		
	施設区分	天然芝グラウンド		
	施設名称	猿投公園（陸上競技場）		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市高町東山4-97		
建設	竣工年度(施設)	1986	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	1989	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	22,600	㎡	備考
	プレイコート内面積	11,300	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	ウレタン系・ゴムチップウレタン系、天然芝		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	陸上競技場		
	面数	1	面	
	種目	サッカー		
	面数	1	面	
	種目	ラグビー		
	面数	1	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	救援物資等受入施設		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。公園一帯が避難場所に指定されていることから、人命の安全確保や災害時の緊急活動に支障のないよう、防球ネットなどの高所にある施設の安全確保に努める。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

施設	番号	14		現況写真
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	白浜公園		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市白浜町		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	1968	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	19,800	㎡	備考
	プレイコート内面積	12,654	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	野球・ソフトボール		
	面数	2	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。プレーコート内の舗装、防球ネットは2021年に耐用年数更新時期のため、現在の劣化状況から経過観察を行うとした場合は、次回施設更新年次に劣化状況判定調査を予定する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	15		
	施設区分	ゲートボール場		
	施設名称	白浜公園		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市白浜町		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	1968	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	8,500	㎡	備考
	プレイコート内面積	5,616	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	ゲートボール		
	面数	16	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。プレーコート内の舗装は2021年に耐用年数更新時期のため、現在の劣化状況から経過観察を行うとした場合は、次回施設更新年次に劣化状況判定調査を予定する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	16		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	新生公園		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市新生町2－11－1		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	1981	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	19,800	㎡	備考
	プレイコート内面積	11,593	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	野球		
	面数	1	面	
	種目	ソフトボール		
	面数	2	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	災害復旧用オープンスペース候補地		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	18		
	施設区分	グラウンド（多目的広場）		
	施設名称	高岡公園		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市中田町川向8		
建設	竣工年度(施設)	1990	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1990	年度	
	供用開始年度	1990	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	23,500	㎡	備考
	プレイコート内面積	10,545	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	野球・サッカー		
	面数	1	面	
	種目	ソフトボール・少年サッカー		
	面数	2	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	5	基	
	球数	150	球	
機能	防災計画上の位置づけ	救援物資等受入施設、災害復旧用オープンスペース候補地		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。公園一帯が避難場所に指定されていることから、人命の安全確保や災害時の緊急活動に支障のないよう、防球ネット、夜間照明などの高所にある施設の安全確保に努める。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	19		
	施設区分	グラウンド（サッカー場）		
	施設名称	高岡公園		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市中田町川向8		
建設	竣工年度(施設)	1990	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	1990	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	13,500	㎡	備考
	プレイコート内面積	6,551	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	少年サッカー		
	面数	1	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	救援物資等受入施設、災害復旧用オープンスペース候補地		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。公園一帯が避難場所に指定されていることから、人命の安全確保や災害時の緊急活動に支障のないよう、防球ネット、夜間照明などの高所にある施設の安全確保に努める。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	20		
	施設区分	テニスコート		
	施設名称	豊田市高岡公園体育館		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市中田町川向8		
建設	竣工年度(施設)	1990	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1990	年度	
	供用開始年度	1991	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	3,300	㎡	備考
	プレイコート内面積	2,043	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	砂入り人工芝		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	テニス		
	面数	5	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	10	基	
	球数	10	球	
機能	防災計画上の位置づけ	救援物資等受入施設、災害復旧用オープンスペース候補地		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。公園一帯が避難場所に指定されていることから、人命の安全確保や災害時の緊急活動に支障のないよう、防球ネット、夜間照明などの高所にある施設の安全確保に努める。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	21		
	施設区分	天然芝グラウンド		
	施設名称	中央公園		
	所管課	生涯活躍部スポーツ戦略課		
	施設住所	豊田市千石町７丁目2番地		
建設	竣工年度(施設)	2001	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	2001	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	9,900	㎡	備考
	プレイコート内面積	9,440	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	天然芝		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	サッカー		
	面数	1	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	広域避難地、救援物資等受入施設		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	22		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	土橋公園		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市土橋町6-80-1		
建設	竣工年度(施設)	1973	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	1974	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	10,800	㎡	備考
	プレイコート内面積	6,132	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	天然芝、クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	野球・ソフトボール		
	面数	1	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	広域避難地		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。公園一帯が避難場所に指定されていることから、人命の安全確保や災害時の緊急活動に支障のないよう、防球ネットなどの高所にある施設の安全確保に努める。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	23		
	施設区分	テニスコート		
	施設名称	土橋公園		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市土橋町6-80-1		
建設	竣工年度(施設)	1973	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	1974	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	2,300	㎡	備考
	プレイコート内面積	1,226	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	ハード(セメント・アスファルト)		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	テニス		
	面数	3	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	広域避難地		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。公園一帯が避難場所に指定されていることから、人命の安全確保や災害時の緊急活動に支障のないよう、防球ネットなどの高所にある施設の安全確保に努める。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	24		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	毘森公園		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市小坂町1-41		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	1951	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	12,400	㎡	備考
	プレイコート内面積	9,186	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	野球		
	面数	1	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	広域避難地、応急給水支援設備		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。公園一帯が避難場所に指定されていることから、人命の安全確保や災害時の緊急活動に支障のないよう、防球ネットなどの高所にある施設やコンクリート壁などの安全確保に努める。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	25		
	施設区分	相撲場		
	施設名称	毘森公園		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市小坂町1-41		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	1973	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	65	㎡	備考
	プレイコート内面積	65	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	相撲		
	面数	1	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	広域避難地、応急給水支援設備		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	26		
	施設区分	テニスコート		
	施設名称	毘森公園		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市小坂町1-41		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1965	年度	
	供用開始年度	1965	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	3,400	㎡	備考
	プレイコート内面積	1,636	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	緑色スクリーニングス		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	テニス		
	面数	4	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	8	基	
	球数	68	球	
機能	防災計画上の位置づけ	広域避難地、応急給水支援設備		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	27		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	平井公園		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市平井町		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	1982	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	4,000	㎡	備考
	プレイコート内面積	2,668	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）、天然芝		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	ソフトボール		
	面数	1	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	28		
	施設区分	テニスコート		
	施設名称	平井公園		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市平井町		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	1983	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	1,400	㎡	備考
	プレイコート内面積	817	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	テニス		
	面数	2	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

施設	番号	29		現況写真
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	平山公園		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市平山町4－6－1		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	1975	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	6,350	㎡	備考
	プレイコート内面積	4,225	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	野球・ソフトボール		
	面数	1	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	広域避難地		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。公園一帯が避難場所に指定されていることから、人命の安全確保や災害時の緊急活動に支障のないよう、防球ネットなどの高所にある施設やコンクリート壁などの安全確保に努める。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	30		
	施設区分	テニスコート		
	施設名称	丸山公園		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市丸山町5－13		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	1982	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	900	㎡	備考
	プレイコート内面積	410	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	テニス		
	面数	1	面	
	種目	バウンドボード		
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	31		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	柳川瀬公園(専用野球場)		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市畝部東町稲荷25		
建設	竣工年度(施設)	2011	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	2011	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	10,000	㎡	備考
	プレイコート内面積	6,288	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	野球		
	面数	1	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	救援物資等受入施設、災害復旧用オープンスペース候補地		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。公園一帯が避難場所に指定されていることから、人命の安全確保や災害時の緊急活動に支障のないよう、防球ネットなどの高所にある施設の安全確保に努める。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	32		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	柳川瀬公園(多目的広場)		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市畝部東町稲荷25		
建設	竣工年度(施設)	1974	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	1974	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	32,000	㎡	備考
	プレイコート内面積	14,125	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	野球		
	面数	2	面	
	種目	ソフトボール		
	面数	4	面	
	種目	バウンドボード		
	面数	4	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	救援物資等受入施設、災害復旧用オープンスペース候補地		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。公園一帯が避難場所に指定されていることから、人命の安全確保や災害時の緊急活動に支障のないよう、防球ネットなどの高所にある施設の安全確保に努める。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	33		
	施設区分	人工芝グラウンド		
	施設名称	柳川瀬公園		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市畝部東町稲荷25		
建設	竣工年度(施設)	2011	年度	
	竣工年度(夜間照明)	2011	年度	
	供用開始年度	2011	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	13,000	㎡	備考
	プレイコート内面積	7,257	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	人工芝		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	サッカー		
	面数	1	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	10	基	
	球数	30	球	
機能	防災計画上の位置づけ	救援物資等受入施設、災害復旧用オープンスペース候補地		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。公園一帯が避難場所に指定されていることから、人命の安全確保や災害時の緊急活動に支障のないよう、防球ネットなどの高所にある施設の安全確保に努める。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	34		
	施設区分	テニスコート		
	施設名称	柳川瀬公園		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市畝部東町稲荷25		
建設	竣工年度(施設)	1981	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1981	年度	
	供用開始年度	1981	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	5,000	㎡	備考
	プレイコート内面積	2,453	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	砂入り人工芝		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	テニス		
	面数	6	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	24	基	
	球数	48	球	
機能	防災計画上の位置づけ	救援物資等受入施設、災害復旧用オープンスペース候補地		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。公園一帯が避難場所に指定されていることから、人命の安全確保や災害時の緊急活動に支障のないよう、防球ネットなどの高所にある施設の安全確保に努める。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	35		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	豊田市逢妻運動広場		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市西新町6-133		
建設	竣工年度(施設)	2004	年度	
	竣工年度(夜間照明)	2004	年度	
	供用開始年度	2004	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	9,800	㎡	備考
	プレイコート内面積	5,320	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	野球・少年サッカー		
	面数	1	面	
	種目	ソフトボール		
	面数	2	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	10	基	
	球数	80	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンス、毎年行う夜間照明の点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	36		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	豊田市石野運動広場		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市東広瀬町舟木1-4		
建設	竣工年度(施設)	1983	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1983	年度	
	供用開始年度	1983	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	11,000	㎡	備考
	プレイコート内面積	6,473	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	野球・ソフトボール		
	面数	1	面	
	種目	少年サッカー		
	面数	1	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	6	基	
	球数	126	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンス、毎年行う夜間照明の点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	37		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	豊田市五ヶ丘運動広場		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市五ケ丘6－1		
建設	竣工年度(施設)	2001	年度	
	竣工年度(夜間照明)	2001	年度	
	供用開始年度	2001	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	2,700	㎡	備考
	プレイコート内面積	2,240	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	少年サッカー		
	面数	1	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	2	基	
	球数	12	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	38		
	施設区分	天然芝グラウンド		
	施設名称	豊田市五ヶ丘運動広場		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市五ケ丘6－1		
建設	竣工年度(施設)	2001	年度	
	竣工年度(夜間照明)	2001	年度	
	供用開始年度	2002	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	10,250	㎡	備考
	プレイコート内面積	8,055	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	天然芝		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	サッカー		
	面数	1	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	8	基	
	球数	72	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	39		
	施設区分	テニスコート		
	施設名称	豊田市岩倉運動広場		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市岩倉町四ツ瀬60		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	1984	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	600	㎡	備考
	プレイコート内面積	410	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	緑色スクリーニングス		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	テニス		
	面数	1	面	
	種目	バウンドボード		
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	40		
	施設区分	マレットゴルフ場管理棟		
	施設名称	豊田市河合池運動広場		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市河合町6－1		
建設	竣工年度(施設)	2000	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	71.75／71.75	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	鉄筋コンクリート造平屋建		
	その他			
競技	種目	マレットゴルフ		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や設備の定期点検、施設利用者の要望などにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
多目的トイレを備える施設であることから、今後も誰もが利用しやすい施設の機能の維持に努める。施設更新にあたっては、維持管理を含めたランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	41		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	豊田市河合池運動広場		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市河合町6－1		
建設	竣工年度(施設)	2000	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	2000	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	6,300	㎡	備考
	プレイコート内面積	3,623	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	ソフトボール		
	面数	1	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	42		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	豊田市古瀬間運動広場		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市古瀬間町鳥ケ峰371-3		
建設	竣工年度(施設)	1980	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	1981	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	10,000	㎡	備考
	プレイコート内面積	6,997	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	ソフトボール		
	面数	2	面	
	種目	バウンドボード		
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	43		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	豊田市末野原運動広場		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市豊栄町11-25		
建設	竣工年度(施設)	1989	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1989	年度	
	供用開始年度	1990	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	9,400	㎡	備考
	プレイコート内面積	6,625	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	野球・ソフトボール・サッカー		
	面数	1	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	6	基	
	球数	108	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	44		
	施設区分	テニスコート		
	施設名称	豊田市高橋運動広場		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市高橋町3-100-1		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1982	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	1,390	㎡	備考
	プレイコート内面積	817	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	緑色スクリーニングス		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	テニス		
	面数	2	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	6	基	
	球数	24	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	45		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	豊田市東山運動広場		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市宝来町4-758-10		
建設	竣工年度(施設)	1979	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1981	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	12,900	㎡	備考
	プレイコート内面積	8,000	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	野球		
	面数	2	面	
	種目	ソフトボール		
	面数	4	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	6	基	
	球数	1塔	球	
機能	防災計画上の位置づけ	救援物資等受入施設		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。運動広場一帯が避難場所に指定されていることから、人命の安全確保や災害時の緊急活動に支障のないよう、防球ネット、夜間照明などの高所にある施設の安全確保に努める。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	46		
	施設区分	テニスコート		
	施設名称	豊田市東山運動広場		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市宝来町4-758-10		
建設	竣工年度(施設)	1979	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1981	年度	
	供用開始年度	1980	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	1,297	㎡	備考
	プレイコート内面積	817	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	砂入り人工芝		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	テニス		
	面数	2	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	6	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	救援物資等受入施設		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。運動広場一帯が避難場所に指定されていることから、人命の安全確保や災害時の緊急活動に支障のないよう、防球ネット、夜間照明などの高所にある施設の安全確保に努める。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	47		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	豊田市保見運動広場		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市保見ヶ丘1-152		
建設	竣工年度(施設)	1980	年度	
	竣工年度(夜間照明)	2000	年度	
	供用開始年度	1981	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	9,600	㎡	備考
	プレイコート内面積	6,294	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	ソフトボール		
	面数	1	面	
	種目	バウンドボード		
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	4	基	
	球数	35	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	48		
	施設区分	テニスコート		
	施設名称	豊田市保見運動広場		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市保見ヶ丘1-152		
建設	竣工年度(施設)	1980	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	1981	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	1,300	㎡	備考
	プレイコート内面積	817	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	砂入り人工芝		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	テニス		
	面数	2	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	49		
	施設区分	マレットゴルフ場管理棟		
	施設名称	豊田市保見マレットゴルフ場		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市広幡町中田58-2		
建設	竣工年度(施設)	2006	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	45.55／45.55	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	鉄筋コンクリート造平屋建		
	その他			
競技	種目	マレットゴルフ		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や設備の定期点検、施設利用者の要望などにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
多目的トイレを備える施設であることから、今後も誰もが利用しやすい施設の機能の維持に努める。施設更新にあたっては、維持管理を含めたランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	50		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	豊田市松平運動広場		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市大内町山ノ田1-7		
建設	竣工年度(施設)	1996	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1999	年度	
	供用開始年度	1997	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	11,000	㎡	備考
	プレイコート内面積	7,154	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	野球・ソフトボール・サッカー		
	面数	1	面	
	種目	バウンドボード		
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	8	基	
	球数	120	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	51		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	豊田市若園運動広場		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市吉原町穴田1		
建設	竣工年度(施設)	2009	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	2010	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	16,200	㎡	備考
	プレイコート内面積	9,666	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	野球・サッカー		
	面数	1	面	
	種目	ソフトボール		
	面数	2	面	
	種目	バウンドボード		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	52		
	施設区分	学校グラウンド夜間照明		
	施設名称	豊田市立逢妻中学校		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市新町1-46-5		
建設	竣工年度(施設)	1987	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1987	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	5	基	
	球数	40	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	53		
	施設区分	学校テニスコ-ト夜間照明		
	施設名称	豊田市立井郷中学校		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市井上町1-10-1		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	2005	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	15	基	
	球数	24	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	54		
	施設区分	学校グラウンド夜間照明		
	施設名称	豊田市立益富中学校		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市志賀町浜居場625		
建設	竣工年度(施設)	1999	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1999	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	6	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	55		
	施設区分	学校グラウンド夜間照明		
	施設名称	豊田市立猿投台中学校		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市青木町3-80		
建設	竣工年度(施設)	1998	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1998	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	8	基	
	球数	64	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	56		
	施設区分	学校グラウンド夜間照明		
	施設名称	豊田市立高橋中学校		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市高橋町4-70		
建設	竣工年度(施設)	1998	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1998	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	6	基	
	球数	64	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	57		
	施設区分	学校グラウンド夜間照明		
	施設名称	豊田市立若園中学校		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市花園町脇ノ田13-3		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1986	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	6	基	
	球数	44	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	58		
	施設区分	学校テニスコ-ト夜間照明		
	施設名称	豊田市立若園中学校		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市花園町脇ノ田13-3		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1986	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	18	基	
	球数	30	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	59		
	施設区分	学校グラウンド夜間照明		
	施設名称	豊田市立上郷中学校		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市上郷町4-5-1		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1997	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	6	基	
	球数	64	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	60		
	施設区分	学校グラウンド夜間照明		
	施設名称	豊田市立崇化館中学校		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市栄町2-6-1		
建設	竣工年度(施設)	2002	年度	
	竣工年度(夜間照明)	2002	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	6	基	
	球数	64	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	61		
	施設区分	学校グラウンド夜間照明		
	施設名称	豊田市立朝日丘中学校		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市朝日ケ丘5-34		
建設	竣工年度(施設)	1999	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1999	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	7	基	
	球数	68	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	62		
	施設区分	学校テニスコ-ト夜間照明		
	施設名称	豊田市立朝日丘中学校		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市朝日ケ丘5-34		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	2005	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	15	基	
	球数	24	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	63		
	施設区分	学校グラウンド夜間照明		
	施設名称	豊田市立梅坪台中学校		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市西山町1-21-1		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1997	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	6	基	
	球数	64	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	64		
	施設区分	学校テニスコ-ト夜間照明		
	施設名称	豊田市立梅坪台中学校		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市西山町1-21-1		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	2008	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	15	基	
	球数	25	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	65		
	施設区分	学校グラウンド夜間照明		
	施設名称	豊田市立美里中学校		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市美里4-5-1		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1977	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	6	基	
	球数	48	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	66		
	施設区分	学校テニスコ-ト夜間照明		
	施設名称	豊田市立美里中学校		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市美里4-5-1		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	2005	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	15	基	
	球数	24	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	67		
	施設区分	学校グラウンド夜間照明		
	施設名称	豊田市立豊南中学校		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市水源町1-17		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	2000	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	6	基	
	球数	64	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	68		
	施設区分	学校グラウンド夜間照明		
	施設名称	豊田市立竜神中学校		
	所管課	生涯活躍部生涯スポーツ推進課		
	施設住所	豊田市竜神町竜神16-1		
建設	竣工年度(施設)	1997	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1997	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	8	基	
	球数	76	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	69		
	施設区分	テニスコート		
	施設名称	豊田市教員会館テニスコート		
	所管課	学校教育部教育センター		
	施設住所	豊田市保見町西古城106番地		
建設	竣工年度(施設)	1986	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	1987	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	650	㎡	備考
	プレイコート内面積	410	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	砂入り人工芝		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	テニス		
	面数	1	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	70		
	施設区分	テニスコート		
	施設名称	矢作川島崎公園		
	所管課	地域振興部旭支所		
	施設住所	豊田市島崎町川原3241番地		
建設	竣工年度(施設)	1983	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	1984	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	1,400	㎡	備考
	プレイコート内面積	817	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	砂入り人工芝		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	テニス		
	面数	2	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	71		
	施設区分	学校グラウンド夜間照明		
	施設名称	豊田市立小渡小学校		
	所管課	地域振興部旭支所		
	施設住所	豊田市下切町平畑3012番地1		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	2002	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	6	基	
	球数	46	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

施設	番号	72		現況写真
	施設区分	学校グラウンド夜間照明		
	施設名称	豊田市立敷島小学校		
	所管課	地域振興部旭支所		
	施設住所	豊田市杉本町稲場下２７番地1		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	2006	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	5	基	
	球数	20	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	73		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	豊田市棒の手ふれあい広場		
	所管課	教育行政部文化財課		
	施設住所	豊田市猿投町別所23番地		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1991	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	11,000	㎡	備考
	プレイコート内面積	6,978	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	野球		
	面数	1	面	
	種目	ソフトボール		
	面数	2	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	4	基	
	球数	56	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	74		
	施設区分	ゲートボール場		
	施設名称	豊田市棒の手ふれあい広場		
	所管課	教育行政部文化財課		
	施設住所	豊田市猿投町別所23番地		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	3,000	㎡	備考
	プレイコート内面積	2,509	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	ゲートボール		
	面数	2	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	75		
	施設区分	テニスコート		
	施設名称	豊田市棒の手ふれあい広場		
	所管課	教育行政部文化財課		
	施設住所	豊田市猿投町別所23番地		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1991	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	2,200	㎡	備考
	プレイコート内面積	1,226	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	砂入り人工芝		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	テニス		
	面数	3	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	8	基	
	球数	24	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

施設	番号	76		現況写真
	施設区分	テニスコート		
	施設名称	豊田市平戸橋いこい広場		
	所管課	教育行政部文化財課		
	施設住所	豊田市平戸橋町波岩10		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1981	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	1,900	㎡	備考
	プレイコート内面積	1,226	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	砂入り人工芝		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	テニス		
	面数	3	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	8	基	
	球数	24	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	77		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	豊田地域文化広場		
	所管課	生涯活躍部市民活躍支援課		
	施設住所	豊田市西町けやき1番地		
建設	竣工年度(施設)	1982	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1981	年度	
	供用開始年度	1983	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	10,000	㎡	備考
	プレイコート内面積	6,658	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	野球		
	面数	1	面	
	種目	ソフトボール		
	面数	2	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	6	基	
	球数	108	球	
機能	防災計画上の位置づけ	救援物資等受入施設		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。運動広場一帯が避難場所に指定されていることから、人命の安全確保や災害時の緊急活動に支障のないよう、防球ネット、夜間照明などの高所にある施設の安全確保に努める。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	78		
	施設区分	テニスコート		
	施設名称	豊田地域文化広場		
	所管課	生涯活躍部市民活躍支援課		
	施設住所	豊田市西町けやき1番地		
建設	竣工年度(施設)	1982	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1981	年度	
	供用開始年度	1983	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	2,493	㎡	備考
	プレイコート内面積	1,638	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	砂入り人工芝		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	テニス		
	面数	4	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	10	基	
	球数	48	球	
機能	防災計画上の位置づけ	救援物資等受入施設		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。運動広場一帯が避難場所に指定されていることから、人命の安全確保や災害時の緊急活動に支障のないよう、防球ネット、夜間照明などの高所にある施設の安全確保に努める。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	79		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	豊田市足助グラウンド		
	所管課	地域振興部足助支所		
	施設住所	豊田市足助町真弓5番地1		
建設	竣工年度(施設)	1973	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1973	年度	
	供用開始年度	1973	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	8,500	㎡	備考
	プレイコート内面積	5,337	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	野球		
	面数	1	面	
	種目	ソフトボール		
	面数	2	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	4	基	
	球数	88	球	
機能	防災計画上の位置づけ	災害復旧用オープンスペース候補地		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	80		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	足助農山村グラウンド		
	所管課	地域振興部足助支所		
	施設住所	豊田市大蔵町久上１７番地32		
建設	竣工年度(施設)	1996	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1996	年度	
	供用開始年度	1996	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	4,400	㎡	備考
	プレイコート内面積	3,567	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	野球・ソフトボール		
	面数	1	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	6	基	
	球数	42	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

施設	番号	81		現況写真
	施設区分	テニスコート		
	施設名称	豊田市足助テニスコート		
	所管課	地域振興部足助支所		
	施設住所	豊田市足助町横枕14番地1		
建設	竣工年度(施設)	1977	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	1977	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	1,500	㎡	備考
	プレイコート内面積	817	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	緑色スクリーニングス		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	テニス		
	面数	2	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	82		
	施設区分	学校グラウンド夜間照明		
	施設名称	豊田市立足助小学校		
	所管課	地域振興部足助支所		
	施設住所	豊田市足助町今岡33番地2		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	2006	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	6	基	
	球数	30	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	83		
	施設区分	学校グラウンド夜間照明		
	施設名称	豊田市立追分小学校		
	所管課	地域振興部足助支所		
	施設住所	豊田市近岡町馬橋4番地2		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	2006	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	4	基	
	球数	16	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	84		
	施設区分	学校グラウンド夜間照明		
	施設名称	豊田市立大蔵小学校		
	所管課	地域振興部足助支所		
	施設住所	豊田市大蔵町本城9番地2		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	2006	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	4	基	
	球数	12	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	85		
	施設区分	学校グラウンド夜間照明		
	施設名称	豊田市立佐切小学校		
	所管課	地域振興部足助支所		
	施設住所	豊田市上脇町タラクゴ1番地		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	2006	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	4	基	
	球数	12	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	86		
	施設区分	学校グラウンド夜間照明		
	施設名称	豊田市立新盛小学校		
	所管課	地域振興部足助支所		
	施設住所	豊田市新盛町深沼24番地1		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	2006	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	4	基	
	球数	12	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	87		
	施設区分	学校グラウンド夜間照明		
	施設名称	豊田市立則定小学校		
	所管課	地域振興部足助支所		
	施設住所	豊田市則定町本郷5番地1		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1984	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	4	基	
	球数	16	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	88		
	施設区分	学校グラウンド夜間照明		
	施設名称	豊田市立萩野小学校		
	所管課	地域振興部足助支所		
	施設住所	豊田市桑田和町宮ノ前25番地		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1995	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	5	基	
	球数	22	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	89		
	施設区分	学校グラウンド夜間照明		
	施設名称	豊田市立冷田小学校		
	所管課	地域振興部足助支所		
	施設住所	豊田市四ツ松町笹ケ田40番地1		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	2004	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	6	基	
	球数	48	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	90		
	施設区分	学校グラウンド夜間照明		
	施設名称	豊田市立御蔵小学校		
	所管課	地域振興部足助支所		
	施設住所	豊田市御蔵町辻43番地		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1997	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	4	基	
	球数	16	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	91		
	施設区分	学校グラウンド夜間照明		
	施設名称	豊田市立明和小学校		
	所管課	地域振興部足助支所		
	施設住所	豊田市平沢町赤田和21番地8		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	2006	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	6	基	
	球数	24	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	92		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	稲式夏焼グラウンド		
	所管課	地域振興部稲武支所		
	施設住所	豊田市夏焼町クルミサワ112番地		
建設	竣工年度(施設)	1979	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1973	年度	
	供用開始年度	1980	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	7,864	㎡	備考
	プレイコート内面積	5,643	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	野球		
	面数	1	面	
	種目	ソフトボール		
	面数	2	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	4	基	
	球数	96	球	
機能	防災計画上の位置づけ	災害復旧用オープンスペース候補地		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	93		
	施設区分	学校グラウンド夜間照明		
	施設名称	豊田市立稲武小学校		
	所管課	地域振興部稲武支所		
	施設住所	豊田市稲武町シモ田20番地1		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	2006	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	4	基	
	球数	18	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	94		
	施設区分	学校グラウンド夜間照明		
	施設名称	豊田市立稲武中学校		
	所管課	地域振興部稲武支所		
	施設住所	豊田市桑原町鐘鋳場270番地		
建設	竣工年度(施設)	不明	年度	
	竣工年度(夜間照明)	2006	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	8	基	
	球数	32	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	95		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	緑の公園		
	所管課	地域振興部小原支所		
	施設住所	豊田市市場町陣出879番地		
建設	竣工年度(施設)	1981	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1981	年度	
	供用開始年度	1981	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	14,750	㎡	備考
	プレイコート内面積	8,000	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	天然芝、クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	野球・ソフトボール		
	面数	1	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	5	基	
	球数	76	球	
機能	防災計画上の位置づけ	災害復旧用オープンスペース候補地		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。公園一帯が避難場所に指定されていることから、人命の安全確保や災害時の緊急活動に支障のないよう、防球ネット、夜間照明などの高所にある施設の安全確保に努める。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	96		
	施設区分	テニスコート		
	施設名称	緑の公園		
	所管課	地域振興部小原支所		
	施設住所	豊田市市場町陣出879番地		
建設	竣工年度(施設)	1981	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1981	年度	
	供用開始年度	1981	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	2,680	㎡	備考
	プレイコート内面積	1,226	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	砂入り人工芝		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	テニス		
	面数	3	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	4	基	
	球数	32	球	
機能	防災計画上の位置づけ	災害復旧用オープンスペース候補地		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。公園一帯が避難場所に指定されていることから、人命の安全確保や災害時の緊急活動に支障のないよう、防球ネット、夜間照明などの高所にある施設の安全確保に努める。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	97		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	上郷公園		
	所管課	地域振興部上郷支所		
	施設住所	豊田市上郷町5－1－1		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	1974	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	4,600	㎡	備考
	プレイコート内面積	3,988	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	ソフトボール		
	面数	1	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	98		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	下山運動場		
	所管課	地域振興部下山支所		
	施設住所	豊田市大沼町船橋28番地1		
建設	竣工年度(施設)	1984	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1984	年度	
	供用開始年度	1984	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	4,036	㎡	備考
	プレイコート内面積	3,441	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	野球		
	面数	1	面	
	種目	ソフトボール		
	面数	2	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	6	基	
	球数	90	球	
機能	防災計画上の位置づけ	災害復旧用オープンスペース候補地		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	99		
	施設区分	テニスコート		
	施設名称	下山運動場		
	所管課	地域振興部下山支所		
	施設住所	豊田市大沼町船橋28番地1		
建設	竣工年度(施設)	1984	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1984	年度	
	供用開始年度	1984	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	1,530	㎡	備考
	プレイコート内面積	817	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	砂入り人工芝		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	テニス		
	面数	2	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	11	基	
	球数	104	球	
機能	防災計画上の位置づけ	災害復旧用オープンスペース候補地		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	100		
	施設区分	学校グラウンド夜間照明		
	施設名称	豊田市立巴ケ丘小学校		
	所管課	地域振興部下山支所		
	施設住所	豊田市大桑町別当56番地		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	2004	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	5	基	
	球数	52	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	101		
	施設区分	学校グラウンド夜間照明		
	施設名称	豊田市立花山小学校		
	所管課	地域振興部下山支所		
	施設住所	豊田市下山田代町万徳前16-4		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	2004	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	5	基	
	球数	35	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	102		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	豊田市高岡運動広場		
	所管課	地域振興部高岡支所		
	施設住所	豊田市高岡町秋葉10番地		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1975	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	7,300	㎡	備考
	プレイコート内面積	5,164	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	野球・ソフトボール		
	面数	1	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	4	基	
	球数	96	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

施設	番号	103		現況写真
	施設区分	テニスコート		
	施設名称	豊田市高岡運動広場		
	所管課	地域振興部高岡支所		
	施設住所	豊田市高岡町秋葉10番地		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1975	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	1,600	㎡	備考
	プレイコート内面積	817	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	砂入り人工芝		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	テニス		
	面数	2	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	6	基	
	球数	24	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

施設	番号	104		現況写真
	施設区分	テニスコート		
	施設名称	加茂川公園		
	所管課	地域振興部高橋支所		
	施設住所	豊田市東山町3丁目1番地1		
建設	竣工年度(施設)	1990	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1993	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	2,208	㎡	備考
	プレイコート内面積	1,226	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	砂入り人工芝		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	テニス		
	面数	3	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	4	基	
	球数	24	球	
機能	防災計画上の位置づけ	広域避難地		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	105		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	豊田市藤岡山村広場		
	所管課	地域振興部藤岡支所		
	施設住所	豊田市白川町池ノ平1268番地		
建設	竣工年度(施設)	1988	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	1988	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	7,000	㎡	備考
	プレイコート内面積	5,110	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	野球・ソフトボール		
	面数	1	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

施設	番号	106		現況写真
	施設区分	テニスコート		
	施設名称	豊田市藤岡山村広場		
	所管課	地域振興部藤岡支所		
	施設住所	豊田市白川町池ノ平1268番地		
建設	竣工年度(施設)	1988	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	1988	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	1,250	㎡	備考
	プレイコート内面積	391	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	緑色スクリーニングス		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	テニス		
	面数	2	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

施設	番号	107		現況写真
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	豊田市藤岡総合グラウンド		
	所管課	地域振興部藤岡支所		
	施設住所	豊田市木瀬町徳万場1151番地3		
建設	竣工年度(施設)	1977	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1977	年度	
	供用開始年度	1978	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	9,100	㎡	備考
	プレイコート内面積	6,337	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	野球・ソフトボール		
	面数	1	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	6	基	
	球数	72	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	108		
	施設区分	グラウンド		
	施設名称	豊田市藤岡運動広場		
	所管課	地域振興部藤岡支所		
	施設住所	豊田市折平町松葉坂507番地3		
建設	竣工年度(施設)	-	年度	
	竣工年度(夜間照明)	-	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	18,000	㎡	備考
	プレイコート内面積	11,368	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	クレイコート（土）		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	野球・ソフトボール		
	面数	2	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	-	基	
	球数	-	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	109		
	施設区分	テニスコート		
	施設名称	豊田市藤岡テニスコート		
	所管課	地域振興部藤岡支所		
	施設住所	豊田市藤岡飯野町井ノ脇401番地3		
建設	竣工年度(施設)	1981	年度	
	竣工年度(夜間照明)	1981	年度	
	供用開始年度	1981	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	2,250	㎡	備考
	プレイコート内面積	1,226	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	砂入り人工芝		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	テニス		
	面数	3	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	9	基	
	球数	49	球	
機能	防災計画上の位置づけ	-		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②効率的な運営、③施設の機能向上の３つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
目視等による日常の観測や定期的なメンテナンスにより、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
☑	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
利用者ニーズや維持管理を含めた費用対効果を踏まえた上で、ランニングコストの縮減に努める。	
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。

【個別表】

1　基本情報

				現況写真
施設	番号	110		
	施設区分	学校グラウンド夜間照明		
	施設名称	豊田市立藤岡南中学校		
	所管課	地域振興部藤岡支所		
	施設住所	豊田市西中山町蔵屋敷86番地1		
建設	竣工年度(施設)	2011	年度	
	竣工年度(夜間照明)	2011	年度	
	供用開始年度	-	年度	
	その他			
規模・構造	面積(スポーツ施設)	-	㎡	備考
	プレイコート内面積	-	㎡	
	延床面積／建築面積(管理棟)	-	㎡	
	構造(舗装)	-		
	構造・規模(管理棟)	-		
	その他			
競技	種目	-		
	面数	-	面	
	種目			
	面数	-	面	
	種目	-		
	面数	-	面	
夜間照明	塔数	4	基	
	球数	48	球	
機能	防災計画上の位置づけ	屋外避難場所		

2　対策内容と実施時期

1）基本方針
①安全・安心な施設管理、②施設の機能向上の２つを柱とした取組を総合的に推進し、将来の施設更新や維持管理に係るトータルコストの縮減・平準化を図る。
2）取組方針
以下、取り組みとして該当する項目にチェックを入れ、具体的な内容を明記する。
☑　：１）　点検の実施、施設の修繕・更新による安全性の確保
学校教職員の目視等による日常の観測や夜間照明設備の定期点検により、施設の劣化状況や修繕の緊急度を把握する。点検結果、耐用年数を踏まえた適正な修繕により安全性を確保する。

□	：２）施設更新に伴う複合化・集約化、余剰空間の用途転用等による活用促進
□	：３）民間活力の導入による事業推進や運営改善
□	：４）施設の機能向上による利便性や、ランニングコストの縮減
３）その他、対策を実施する際に考慮すべき事項	

３　対策内容（計画期間内の保全、機能向上、修繕・更新　等）

※「年次計画表一覧」を参照。